

令和7年度 津市中小企業振興事業補助金
 (新商品等開発支援事業) 提案書

令和7年●月●日

(宛先) 津市長

提案者 所在地：(〒●●●●-●●●●)

津市●●町●●●●番地

氏名：●●●●株式会社 代表取締役 ●● ●●

印

電話番号：●●●●-●●●●

FAX番号：●●●●-●●●●

e-mail：●●●●@●●.●●

(自署する場合は押印を省略できます。)

1 提案事業者の概要

事業所名	●●●●株式会社		
所在地	津市●●町●●●●番地		
代表者氏名	代表取締役 ●● ●●		
資本金	●●●●万円		
従業員数	●●名		
事業内容	●●の製造、販売		
連絡担当者	役 職	◆◆課長	氏 名 ◆◆ ◆◆
	電 話	●●●●-●●●●	
	F A X	●●●●-●●●●	
	E - m a i l	●●●●@●●.●●	
	ホ ー ム ペ ー ジ	http://www. xxx. xxxx	
備考			

2. 提案事業の内容等

<p>提案事業名</p>	<p>(1) 新商品、新サービス、新技術 開発支援事業 (2) 既存商品、既存サービス、既存技術 改良支援事業 ((1)または(2)のうちのどの部類かに○をつけて下さい。)</p> <p>事業名: <u>●●を活用した新商品の開発事業</u></p>
<p>提案事業の具体的な内容</p>	<p>①事業の背景・経緯・目的 当社においては創業以来●年に渡り●●を製造し自社で販売をしている。毎年新商品を開発し消費者に提供してきた。しかし、近年は●●●●となり・・・。</p> <p>②具体的な事業の内容（取り組み方法） 取り組み1…●●の加工を行う技術の確立。●●は加工の難易度が高く●●●●。</p> <p>取り組み2…●●●●●●、●●●●●●。</p> <p>③事業実施に関する課題 当社が得意とする加工技術により●●の加工が可能となった場合、●●●●。</p> <p>④事業終了後の計画、地域経済への波及効果 本事業の終了後、製品を販売に移すことにより、●●●●。</p>
<p>事業経費</p>	<p>全体経費（税込） ●, ●●● 千円</p>
	<p>補助事業に要する経費 ●, ●●● 千円</p>
	<p>補助金交付希望額 ●●● 千円</p>
<p>事業実施体制</p>	<p>全体の統括: ●●部長 製品開発担当 ●●●●●●、●●●●●● ●●の効果測定 ●●●●●● 総勢●名で事業を実施する。</p>
<p>実施スケジュール</p>	<p>8月に原材料を仕入れ、試作品の製作に取り掛かり、10月に最初の試作品を取引先に持ち込み評価を実施する。評価結果に基づき、年内に改良版を製作し、1月に再度取引先評価を経て、2月には製品として完成させる。実績報告書は2月末に提出予定。</p>
<p>他の補助金への申請状況</p>	<p>他の補助金の交付決定・申請について 有り・無し (有り・無し どちらかに○をつけてください。)</p> <p>*他の公的機関等の補助金で採択された同一の事業については、提案できません。</p>
	<p>有りの場合は、他に申請している補助金制度の名称を記載 令和7年 月 日申請 ()</p>

3 補助事業収支予算書

(1) 経費配分内訳

(単位：円)

経費区分		経費の項目	補助事業に要する経費	経費内容
対象経費	①原材料費	試作用材料	300,000	@30,000×10
		小 計	300,000	税別
	②機械工具費	研磨用機材	200,000	専用アタッチメント
		小 計	200,000	税別
	③産業財産等取得費			
		小 計		
	④委託費（外注費）	検査費用	300,000	耐久性試験
		小 計	300,000	税別
対象経費の合計		合 計	800,000	税別
対象外の経費			1,200,000	税別
事業経費の合計			2,000,000	税別

(2) 資金調達の内訳

経費区分	補助事業に要する経費	資金の調達先
自己資金	1,800,000	
借入金	0	
補助金	400,000	対象経費（消費税抜き）の2分の1以内、上限は製造業100万円、製造業以外50万円
その他	0	
合 計	2,200,000	

事業の全体像を把握するため、交付対象経費以外で支出する予定の経費金額も記載してください。

資金の表記ですので、消費税も含めた調達内訳を記載